

～平成29年度～ くらしのサポーター養成研修(2回目)開催要項

1. 目的

近年、一人暮らしの高齢者の増加や少子化の進行などにより、地域の福祉ニーズが多様化しています。それに伴って、公的なサービスだけでは対応できない困りごとを解決する担い手への期待が高まっています。

国も介護保険法を改正して「新しい総合事業」を創設し、住民参加・支えあいを推進することで介護予防に繋げる方向に舵を切りました。

このようなことから、函館市において高齢者の生活支援や介護予防の活動に取り組むボランティア(くらしのサポーター)の養成を目的とした講座を平成28年度よりスタートしております。

平成29年度から函館市社会福祉協議会が事業を函館市より受託し、今年度第2回目となる講座を開催することとなりました。
2. 主催

函館市・函館市社会福祉協議会
3. 開催日時

平成29年10月11日(水)～11月29日(水)【全5回】
13:30～16:00 ※詳細は、カリキュラムをご覧ください。
4. 研修会場

函館市総合福祉センター(あいよる21)1階集会室 他
(函館市若松町33-6 TEL23-2226)
5. 対象者

 - ・市内に在住で、ボランティアに興味・関心のある方なら、どなたでも参加できます。
 - ・原則、全カリキュラムを受講できる方が対象です。

※当研修はボランティアの養成を目的としたものであり、修了者の方に対し、介護事業所や特定のボランティア団体への従事を斡旋するものではありません。
6. 定員

50名程度(先着順)
7. 受講料

無料
8. その他

 - ・駐車場に限りがございますので、なるべく公共交通機関のご利用をお願いします。
 - ・カリキュラムにより、当日動きやすい服装での参加と、上靴をご持参ください。
(その都度、事務局よりご案内申し上げます。)
9. 申込み

電話またはFAXにて、下記事務局に10月4日(水)までお申込み下さい。
※お申し込みにあたっては、氏名、連絡先等必要事項をお伺いさせていただきます。

(事務局) 函館市社会福祉協議会
〒040-0063 函館市若松町33-6
函館市総合福祉センター(あいよる21)
事業課 地域福祉係(担当:松野・石渡)
TEL 0138-23-2226 / FAX 0138-23-2224

平成 29 年度くらしのサポーター養成研修(2 回目) カリキュラム

No.	日 程	カリキュラム	内容の概略	講師 (予定)
1	10月11日 (水) 13:30~ 16:00	研修のねらい	研修オリエンテーション	函館市社会福祉協議会職員
		介護保険制度と高齢者福祉	① 函館市の高齢化の現状 ② 函館市の「介護予防・日常生活支援総合事業」 ③ 地域包括支援センターの役割	函館市職員
		ボランティアポイント制度について	① 制度の概要 ② 活動事例	函館市社会福祉協議会職員
		函館市「くらしのサポーター」	① 「くらしのサポーター」とは ② サポーターを始めるにあたって (役割と心得)	函館市生活支援コーディネーター
2	10月27日 (金) 13:30~ 16:00	認知症について	認知症サポーター養成講座 ・認知症の症状や心理の理解 ・認知症の人やその家族への関わり方	函館市地域包括支援センター連絡協議会
		高齢者の特性とコミュニケーションの手法	① 老化による身体的・心理的な変化と特徴 ② 社会的機能変化の特徴 ③ 高齢者への関わり方	
3	11月8日 (水) 13:30~ 16:00	訪問介護 (ホームヘルプサービス) の役割	訪問介護とは	函館市ホームヘルパー連絡協議会
		通所介護 (デイサービス) の役割	通所介護とは	函館市デイサービス・訪問入浴連絡協議会
		介護予防体操を身につける	介護予防体操の学習・習得	函館市職員
4	11月上旬 ~下旬	サロン活動・デイサービス事業の見学・体験	① 市内サロン (コミュニティカフェ等) の見学・体験 ② 市内デイサービス事業所の見学・体験	・サロン実践者 ・函館市デイサービス・訪問入浴連絡協議会
		別途、日程・施設をお知らせします。 なお、市内のいくつかの施設から受講者が訪問先を各自 選択していただく予定です。		
5	11月29日 (水) 13:30~ 16:00	研修振り返り・グループワーク	① 研修を通しての気づき、活動に向けた課題の共有 ② くらしサポーターの活動として期待されること	函館市生活支援コーディネーター
		事務局説明・修了式	① ボランティア登録等 ② 修了証授与	・函館市社会福祉協議会職員 ・函館市職員

※ 原則、全カリキュラムを受講できる方が対象です。